

令和4年度 福井県居住支援セミナー



住宅セーフティネット法が改正され新たな居住支援制度がスタートし、5年が経過しました。福井県居住支援協議会では、住宅確保要配慮者の住まい探しに協力する不動産事業者の登録、居住支援法人との連携強化と居住支援の体制づくりを行ってきました。

昨年度、福井県では、住宅・宅地マスタープランを改定し、高齢者、障がい者等の住宅確保要配慮者が安心して暮らせるセーフティネットの整備として、地域の実情に応じたきめ細やかな居住支援を実施するため、市町単位や地域単位での居住支援協議会等の設立を促進していくこととしました。

今回のセミナーでは、住宅確保要配慮者の支援関係者および市町の福祉・住宅部局の担当者を対象に、制度の概要や実際に他都市で実践されている居住支援協議会設立の実例等を通して、今後必要な連携体制等について理解を深めてもらうことを目的として開催します。

〈セミナー概要〉

1) 福井県居住支援協議会からの案内

- ・住宅セーフティネット制度の概要、居住支援協議会設立に向けた取り組み 等

2) 基調講演「福祉と住宅をつなぐネットワークの構築」

- ・講師：東京大学大学院工学系研究科 教授 大月 敏雄 氏

3) 講演「福井居住支援法人ネットワーク協議会の取り組み」

- ・講師：株式会社ケア・フレンズ 統括部長 吉村 和真 氏

4) パネルディスカッション

- ・メインテーマ：「官民連携による居住支援体制の構築について」

①テーマ講演：「他都市の居住支援設立モデル、実践モデルの紹介」

- ・講師およびファシリテーター：(一財) 高齢者住宅財団 落合 明美 氏

②パネルディスカッション

- ・東京大学大学院工学系研究科 大月 敏雄 氏
- ・(公財) 日本賃貸住宅管理協会 福井県支部 中屋敷 隆夫 氏
- ・福井居住支援法人ネットワーク協議会 吉村 和真 氏
- ・敦賀市居住支援協議会設立準備会事務局
敦賀市建設部住宅政策課 山本 大介 氏

■日 時：令和4年11月9日(水) 13:30~16:30 (13:00開場)

■会 場：福井市にぎわい交流施設 ハピリンホール

〒910-0006 福井県福井市中央1丁目2-1 (ハピリン3階)

■申込み：裏面の申込書により、FAXまたはメールにてお申し込みください。

■参加費：無料

■定 員：100名

主 催：福井県居住支援協議会 (事務局：福井居住支援法人ネットワーク協議会)

問合せ先：福井県土木部建築住宅課 中屋(TEL 0776-20-0505)

福井居住支援法人ネットワーク協議会 吉村(TEL 0776-76-2798)

東京大学大学院 工学系研究科
教授 大月 敏雄 氏

【経歴】

2008年 東京大学大学院 准教授
2014年 東京大学大学院 教授

- ・全国居住支援法人協議会 理事
- ・R3 福井県住宅政策懇話会 会長
- ・著書

「町を住みこなす -超高齢社会の居場所づくり-」

「近居 -少子高齢社会の住まい・地域再生にどう活かすか」

「市民がまちを育む -現場に学ぶ『住まいまちづくり』-」 等



一般財団法人 高齢者住宅財団
企画部長 落合 明美 氏 (社会福祉士)

【経歴】

1993年 高齢者住宅財団 入団
2018年 日本社会事業大学専門職
大学院福祉マネジメント
研究科修了

- ・高齢者の住まいと福祉分野の橋渡しとして、機関紙やセミナーを通じた居住支援の普及や情報発信に取り組む
- ・厚生労働省や国土交通省等の高齢者の住まい施策に関する調査研究事業に携わる



<参加申込みについて>

下記申込書に記入の上、11月1日(火)までに FAXまたはメールにてお申し込みください。

(※申込書のデータが必要な方は、メールにてその旨お知らせください。データを送付します。)

<居住支援セミナーの参加申込書>		
所属(団体)名		
住所		
連絡先	TEL	
	E-mail	
【出席者】		
役職	氏名	
【申込先】 福井県居住支援協議会 (福井県土木部建築住宅課 中屋 宛) F A X : 0776-20-0693 E-mail : m-nakaya-hp@pref.fukui.lg.jp		